



発行
 (一社) 沖縄県PTA連合会
 〒900-0002
 那覇市曙2-26-27
 TEL (098) 867-3582
 FAX (098) 867-0309
 責任者 石川 謙



美里中学校吹奏楽部によるアトラクションで全体会が幕開け

第60回 沖縄県PTA研究大会 中頭大会
 「育ちあい・学びあい・支えあい」中頭から今「あい愛」をひろげよう！
 ～家庭・学校・地域 PTAがつなげる おおきなわ～

1月20日に沖縄県PTA連合会創立70周年記念第60回沖縄県PTA研究大会中頭大会が開催され、午前中は中頭地区7会場にて分科会が、午後は沖縄市民会館にて全体会が行われました。

今大会は、県PTA創立70周年記念の節目でもありました。今後の県PTA大会の更なる発展に向けて、また会員の皆様が相互に研修と交流を深めつつ、課題解決を図りながら、時代の要請に応える望ましいPTAのあり方を究める大会運営を目指して、各分科会場や全体会場にて研究大会参加者に行ったアンケート調査の内容を、一部ではありますが掲載したいと思えます。

広報委員長 外間隆史

第1分科会 組織・運営

読谷中学校体育館

○他校のPTA活動を聞くことができても参考になりました。発表した両校の取り組みからは子どもの笑顔の様子が見え、本校の取り組みに取り入れることができなにか考えました。また、活動するPTAを増やすために何をするか、という悩みは共通のものです。私たちの活動で関わりを増やす取り組みを進めていきたいと思えます。

☆実践した内容の報告にとどまった内容であったが、もう少し意識を高める方法について議論ができたよかったです。

第2分科会

健全育成と地域連携
西原東小学校体育館

○地域ごとに特色あるPTA・地域を通じた活動になりました。地域を巻き込むことで、安全面や活動面が活発になるという意見も多数うかがうことができました。

みんな子どもたちを見守り育てる環境を作り、維持することが大切だと思えました。

○「地域連携と『子どもたちの安全』を考えた時に、退職された地域の人材の活用が今後のテーマになると感じた。学校(PTA)、家庭(保護者)、地域(地域人材)が一体となるためには、どんどん学校に足をのぞきいれコミュニケーションとして、学校で顔を合わせて、楽しみながら活動できれば最高だと思えます。

○都市部マンモス校での



読谷村PTA連合会の皆さん

地域との取り組みが難しい。地域の方々とどうコミュニケーションを構築できるのか取組を考えていきたい。
●発表にパワーポイントを使った方がいいと思う。



西原町PTA連合会の皆さん

第3分科会 家庭教育

宜野湾市立中央公民館

○家庭教育に参加して、家庭での取り組みで親と子どもとの関係を繋ぐ(コミュニケーション)の重要性、一緒に行動を共にする生活の中で学習の中で目標を話し合い、共に声をかけあいたい。食事の大切さも勉強になりました。
○今後の子どもの教育力、コミュニケーション力アップ



宜野湾市PTA連合会の皆さん

プの重要性を強く感じました。また、PTA会員の数も増やすための取り組み(セミナーやバスツアー等)もむしろいい方法だと思いました。
●日程、家庭の日にはやめて欲しい!しかも、センター試験期間。

第4分科会 教育問題

かてな文化センター

○系満中の取組において、生活行動に気になるところがある子を学校に来てもらうきっかけを作って上げるというところに子どもたち

のため」というPTA活動の本質を見た気がしました。それとともに、とにかく社会との壁が感じられる学校活動に社会とのつながりを持たせる活動が大変参考になった。

☆各分科会の内容は単Pでも役立つことが多いと思います。もっと多くの保護者の方が参加できる仕組み(広報活動、日程、参加費など)作りをお願いしたい。他の分科会へも参加したい。



嘉手納町PTA連合会の皆さん

第5分科会 広報活動

浜川小学校体育館

○(与那原小提言)充実した内容、ホリウームに感動しました。編集作業にイラスト



北谷町PTA連合会の皆さん

トレーターやラインのやりとり等、紙と対局のツールを活用している事も参考になりました。

○(糸満中提言)学校からのお知らせとPTA広報の記事が同じにならない様、PTA広報ならではの紙面づくりを心掛けている点が参考になりました。

○(助言者)喜屋武校長の「広報紙受け手側の反応」は現実として受け止めたいと思います。

☆「会員意識を高めるための広報紙のあり方について」を中心に研究を深めることができるか。

特別分科会1

人権(シンポジウム)

中城小学校体育館

○ネットトラブルの背景にはいろんな問題があることを教えて頂きました。人とのつながりが大切なものに変わっていくこと、持ち帰って家庭でもPTA活動でもしっかり共有していきます。
○子どもに求めるのではなく、まずは親自身が変わらねばと改めて感じました。子どもを認め、向き合っていくことで自身も振り返ることができると思います。

○ネットに関する情報について、多くのことが学ぶことができて良かったです。子どもたちの人権を守り互いに尊重していくためには、



中城村PTA連合会の皆さん

親や周りの大人の理解と学びが必要だと感じました。

特別分科会2

食育(シンポジウム)

中原小学校体育館



うるま市PTA連合会の皆さん

○佐良浜小や名護中の食育の取り組みから郷土愛や地域連携がとても上手く機能していると感じました。苦労も多いと思いますが、子ども達のために、保護者の方々が楽しみながら活動している様子が伺えてとても良い機会でした。
☆子どもの貧困等、朝食が

なくて食べられない子どもや親が準備しない(できない)家庭もある。学校で講演会等を開いてもなかなか保護者が集まらない。どのよう

全体会

沖繩市民会館 大ホール



全体会場の受付を担当した皆さん

○アトラクション、意見発表の中学生に感動致しました。多くの人(PTA・児童生徒)の前で発表する場を



次回の大会PRをする八重山地区PTA連合会の皆さん

設けてあげたい、自分の子どもたちにも聞かせたい。○アトラクションの演奏、中学生による意見発表、どれも大変素晴らしい感動しました。記念講演の中村さんの話ものすごく分かりやすく聴かせていただきました。

●時間配分はプログラムに合わせるのではなく、短縮した分を考慮し運営してほしい。

平成30年度 常置委員会 活動報告

母親委員会

委員長 下地イツ子

今年度は、1回目に各地区の情報交換、活動計画の確認と研修会企画を行い、打合せと準備リハールを重ね、10月に県P連理事の皆さんを対象に「読み聞かせ研修会」を開催。最終回では、県P連の推奨する総合保障制度について「あい保険工房」さんより詳しくご説明い

ただき勉強会を行ったり、九州ブロック協議会母親委員会に参加した委員長からの報告もあり、次年度取り組みの計画について協議し、毎回、内容盛りだくさんで年3回の委員会活動を充実させ終えました。母親委員会の再発足から3年が経過し、年を重ねる毎に母親ならではの目線から様々な企画に取り組み各地区P連へ持ち帰りの活発な活動のヒントとなるべく研修等を行ってききました。今後も、地道にじわじわとこの輪が広がり活性化に繋がるとを目標に次年度もまた、積極的に研修会などを企画開催、情報発信していく予定です。互いに子育て親育て、PTA活動の刺激や気付きを与えてくれるチームワーク抜群の母親委員会！平成30年度の委員会も最高のメンバーでした！皆さんに感謝。

いけなのではないかという意見や、文化系の発表の場として欠かせないではないかという意見など様々な意見が出る中で、協議を行い、なるべく会場への負担が大きくなるような配慮を考えて実施を行いました。アンケートなどを活用し、今後の実施方法などをこれからも協議していきたいと思います。

「県PTA研究大会」については、例年は研究大会と記念大会は別で行っていたが、今大会は総務委員会での協議の結果、同日開催で決まりました。大きな大会を二つも同時に行うというなかなかない経験ができました。皆様の多大な貢献により、研究大会、70周年記念大会とも素晴らしい大会になりました。予算

総務委員会

委員長 濱比嘉 健

総務委員会では、「童話お話大会」「県PTA研究大会」「70周年記念大会」について協議を行いました。「童話お話大会」については、開催にあたり保護者や学校に負担が多く、よりの効率的な方法はなのか、開催についても今一度考えていかないと

算出の為に広告に力を入れ、運営の新しい形が少し見れたとも思います。今回は、八重山大会となっており。全体的な負担を軽減しながら、会員の皆様が参画、参加できてよかったと思えるさらに盛り上がりのある大会になるように総務委員会でも計画していければと思います。



I Love & We Love 母親委員会!

調査研究委員会

委員長 藤波 潔

今年度の調査研究委員会は2名が委員として継続したこともあり、昨年度のように暗中模索で開始せざるを得ないといった状況にはならず、昨年同様、実質的な「調査研究」を実施すべく早期から活動に取り組みました。

昨年度実施した「児童生徒の生活実態調査」の結果を踏まえ、委員会が調査テーマについて議論をした結果、子どもたちの生活習慣を形成する大きな要因の1つが睡眠にあることで意見が一致し、今年度は小学5年生、中学2年生を対象として、児童生徒を対象としたサンプル調査を実施することとしました。

10月までに調査計画を確

定させ、11月には質問紙を完成させました。調査は本島内の4地区で小学校、中学校各1校とし、各校100件を目途としてデータを回収することとしました。調査自体は12月～1月にかけて実施し、委員によるデータの入力後、調査結果の分析を行う予定で活動を進めました。しかし、データの回収および入力が遅れた地区

が発生しました結果として、3月時点で調査報告書が完成できていません。この点については、委員長として大いに反省しています。いずれにせよ、できるだけ早期に調査報告書を完成させたいと、会員に対して公開し、調査結果に基づく啓発活動等、調査結果を有効活用できるようにしていきたいと思えます。

家庭教育委員会

委員長 新垣 早苗

今年度の具体的な活動として、「学校給食への取組」を行いました。平成31年2月8日金曜日に、理事、役員及び各地区代表の母親委員会メンバーを対象に「給食の安全安心な提供の現状を知る」ことを目的とし、浦添市立学校給食調理場、当山調理場の見学及び給食試食研修を実施いたしました。

朝ごはんの提案として、下地副会長考案のパン、クラッカー、ハム、カット野菜などを使った軽食づくりを行い好評の取組でした。次年度の活動としては、昨年からの引き継ぎ事項であった「家庭の日」「親子の水曜日」「ファミリー読書の日」を推進し、家庭教育環境を充実させていきたいです。

健全育成委員会

委員長 桃原 隆幸

健全育成委員会は、今年度も引き続き「夜9時までには帰りました。まず昨年度、取り組みました。まず昨年度、各地区に配布したポスターの各飲食店への掲示の協力依頼と掲示状況を委員会メンバーで各地区、市町村の実情等と話し合い、この運動をいかに広げ浸透させる方法を模索してきました。今年度は、ポスターの増

刷は行わず在庫で残った分を各地区へ配布し運動への協力依頼をしてまいりました。飲食店、カラオケ店等の店主の皆様の理解と協力を得られる事を願いつつ今後も沖縄県全体で取り組んでいきますので宜しくお願いします。

もう一つの取り組みは以前、沖縄県内のスーパーやコンビニ等の駐車場や店舗入口で未成年者(主に高校生)が大人へタバコやア

ルコール等の購入を依頼する頼み買い行為が横行している実態が新聞に載っているのを目の当たりにしました。沖縄県内の児童生徒の喫煙や飲酒の常習化、低年齢化が浮き彫りになってい

る事を常置委員会の中で取り上げ頼み買い行為を防止する為の対策を考え、ステッカーを制作しコンビニ、スーパーへ掲示(貼り)し未成年者の飲酒喫煙を未然に防ぐ取り組みを行っています。

『ダメ!! 頼み買い!!』
未成年者から頼まれてのアルコール、タバコ等の購入はやめましょう!!

(次年度に引継ぐ)健全で明るい沖縄県にしていくなため保護者、学校、地域が一体となって取り組み子供達を見守りサポートして行きましょう。

**常置委員会の
皆さん1年間
おつかれ
さまでした!**

なお、広報委員会の活動報告については、編集後記に掲載します。



木もれ陽

今年度退職を迎える、校長先生お二方に原稿をお寄せいただきました

定年退職を迎える 島内地区校長の つぶやき

40年前来沖理由は琉球大学首里キャンパス入学、首里城公園に名残石碑有り。コンパは安洋酒、第2理系ビルからの那覇夜景は素朴で綺麗だった。
「車は左・人は右標識左ハンドル国産車が新鮮に映る。初レジャーティBBQ内地で高価

な牛肉ステーキ大で並びへチマとパイイが野菜だった。畑にパイナップルが生えていた。旧盆旧正月食堂や店が閉まって困った。
ドラマ「ふぞろいの林檎たち」に自らを重ね、サザンオールスターズと共に人生を歩む。西原キャンパス荒野で西原中城宜野湾が見渡せ

曲がりをバイクで駆け回る。
教職に就き行く先々の学校と地域で濃密な歴史文化を学び同時に凄惨な戦時中の記憶と戦跡慰霊塔と向き合った。受験社会科では学ばなかった沖繩の歴史近代史を貪った。内地人の殆どが沖繩を学べない学ばない。
学力最下位と言われながら芸能やスポーツでは秀でた沖繩。伝統

文化が生活に息づく沖繩。独自の文化を持ち独立国だった沖繩を侵略併合した内地。時間稼ぎ捨石銃剣ブルドーザー要石植民地扱い今も変わらぬ沖繩に現実

と悪循環に大多数が耳目を覆い我関せずの内地。沖繩の技術を用い魅力を増した地元特産品を売り込む内地。当たり前で気付かない沖繩の良さを商品化する内地人。元内地人として誰にも責められないが、だからと言って責任が無いとは思わない私、島内地区。

き採用から今職務を全うし退職を迎えるに当たり、私は子供達と沖繩のために力を尽せたか・・・と自責の念に駆られる。
安慶田小学校
校長 地下 良哉



三年間、 大変お世話になりました

沖縄県PTA連合会

副会長として、三年間、関係者の皆様にお世話になりました。役員を通して、一校長では経験のできない多くの学校・PTA役員の皆様と繋がることのできたことに感謝しております。

理事会では、地区を代表する役員の皆様の高い意識と責任感に触れ、多くのことを学び

ました。そして、校長として、PTA役員や関係者の皆様にお世話になりました。子どもたちに学校や地域に誇りをもってもらいたいという思いで学校経営に邁進しました。金武町立嘉芸小学校では、新校舎赤瓦の屋根に全校児童で創った大型のシーサーの設置、津波に備えた高台

の文部科学大臣表彰等々、PTAの全面的なバックアップのお蔭で実現しました。仲間義守・安富祖勸会長に感謝です。浦添市の前田小学校では、校区内でモノレール延長工事に係る登下校中の安全要員の確保、「漢字検定」の立上げ、

していた活動の復活や「オオゴマタラ蝶園」づくり、NPBベースボール(壁)の寄贈、巨人軍選手の招聘、創立百四十周年へ向けた取組など、安座間智美会長が常に一緒に動いてくれました。

支援だけでなく、PTAは、生涯学習の場でもあります。親として、教師として、一人の人間としての成長は学ぶことで実現します。PTAはその絶好の機会だと思えます。研修から、懇親から、人間関係から、

の今後のご健勝・ご活躍を祈念しております。大変お世話になりました。
沖縄県PTA連合会
副会長 平井りい子



置、津波に備えた高台(米軍基地近く)までの避難訓練、読書活動で

「漢字検定」の立上げ、学校図書館等いくつかの研究大会運営、創立三十周年へ向けた取組等、関戸塩会長と楽しく取り組みました。現任校長志小中学校では、読み聞かせ「真和志っ子まつり」の復活等中断

このような「特色ある学校づくり」に欠かせないのが、PTAとの信頼関係と協働だと考えます。三校とも会長と「二人三脚」で学校経営を行って頂きました。感謝です。
学校経営への大きな

多様な意見から学びが湧いてきます。積極的に学び、新しい時代にふさわしいPTAを創り上げて下さい。
PTA関係者の皆様

我が家の子育て

我が家は、高校時代から一緒に妻と長女(中3)長男(中1)の4人家族。1階には私の父と母、弟が同居しているので実質7人家族です。家庭には笑いが絶えないので、笑い声が近所迷惑になっているんじゃないかと心配なくらいです(笑)。

仕事は、団体職員と個人事業主のダブルワークをしながら社会福祉法人の役員もしており、これだけでもバタバタですが、PTAはもちろ



ポジティブ、「何とかなる」は樂觀) 長女はほぼ理想どおり順調に育っていますが、長男には伝わっていないのか… 彼のやる気ス

んの事、部活父母会、公民館の各役員にボランティア…いくつ掛け持ち? 田舎あるあるですね。忙しさにまかせ、はっきり言って家事、子育ては妻にまかせっきりなのダメな父親です。ただ、子どもたちへは人としての指針を伝えるように心がけています。

我が家の家訓「まあるく・やさしく」をベースに ①「無理」でできない」を口にするのは禁止(どうすれば出来るか考える) ②ひとりではみんなの為に! (個より公、和を大切に) ③何事もチャレンジ! まずはやってみる。(やらずして文句を言わない) ④ポジティブと樂觀主義は別物(何とかする)は

八重山地区PTA連合会
会長 伊良部 和摩

理事会報告

平成30年度 県P事業報告

第8回 理事会

平成31年2月8日(金) 【出席16名、委任10名】

- 協議事項：①第60回県PTA研究大会中頭大会の反省
②第61回県PTA研究大会八重山大会について
③スマホおきなわルールづくりについて
④新事務局長承認について
⑤平成30年度予算執行状況について

- 報告事項：①常置委員会より
②創立70周年記念誌編集委員会より
③「当山共同調理場見学」家庭教育委員会より
④九P幹部研修会報告

第9回 理事会

平成31年3月20日(水) 【出席15名、委任11名】

- 協議事項：①平成30年度補正予算(案)・予算執行状況について
②平成31年度予算(案)について
③その他
- 報告事項：①常置委員会より
②創立70周年記念誌編集委員会より
③「スマホおきなわルールづくり」報告
④平成31年度役員選考委員会報告
⑤九州ブロックPTA研究大会 分科会発表地区輪番について
⑥第70回県童話・お話・意見発表大会について
⑦第61回県PTA研究大会八重山大会について
⑧日P「三行詩」募集について
⑨日P・九P一次案内について

4. 28 第1回理事会
5. 18 第2回理事会
6. 2 第3回理事会
沖縄県PTA連合会
定時社員総会・交流会
6. 13-15、19-20
各地区安全制度説明会
7. 20 第4回理事会
9. 28 第5回理事会
11. 9 第6回理事会
12. 14 童話・お話・意見発表大会
国頭大会
12. 21 第7回理事会
H31
1. 20 第60回沖縄県PTA研究大会
中頭大会
沖縄県PTA連合会70周年
記念式典・祝賀会
2. 8 第8回理事会
スマホおきなわルール
づくりファシリテーター
学習会
2. 17 スマホおきなわルール
づくりワークショップ
3. 20 第9回理事会

スマホおきなわルールづくりワークショップ 2019



皆さんのご家庭にはスマホのルールがありますか？ 去った2月17日に、スマホおきなわルールづくりワークショップが開催されました。小学生高学年から中学・高校生、保護者・教職員総勢60名が参加し、スマホの使い方等に対して家庭での取組み、学校での指導法など色々な論点で話し合われました。

講師の屋良淳先生から「スマホ利用の光と影」の講話を聞き、スマホでのイジメや小さな子どもにも使い方によっては悪影響を及ぼすことなど、

貴重なお話が聞けました。その内容を踏まえてワークショップの時間では、スマホの良い点・悪い点、各家庭でのルールなどを各グループでセッションしました。中でも、子どもたちからの大人への意見や、逆に親からの子どもたちへの思いなど、色々な言葉が行き交う大変内容の濃いワークショップとなりました。

今回初めて参加しましたが、スマホもダメなことばかりではなく、スマホと上手に付き合えば家族の対話も増えていくのではと感じました。子どもたち目線・親目線をしっかり合わせて、これからの家庭でのルールを見つめ直していきたいと思えます。

広報委員 知念一美



PTA会長さんへ

安全委員会より

次年度(2019年度)の「安全会共済加入の手続き」が始まります。

※ご案内・申請書類・2019年度版「安全会制度のしおり」は6月下旬に送付予定です。

- 共済契約申込書(様式1) → 3/31までに必着!
 - 共済金の納入
 - 名簿等必要書類の提出
- 4/1~6/30まで【期限厳守】

※上記について提出期限が過ぎた場合、4月1日から共済掛金が払い込まれた日までの間に発生した事故に対しての共済金は、お支払い出来ません。(共済規定一事業方法書第7条)



(一社) 沖縄県PTA連合会 安全委員会

〒900-0002
那覇市曙2-26-27
TEL (098) 867-8645
FAX (098) 867-0309

編集後記

今年度は、PTA新聞おきなわを5号発行する事が出来ました。当初は、県P広報委員会前委員長が卒業するので、少し不安もありましたが、新しいメンバーがすぐ馴染んでくれた事もあり、毎回の広報委員会各地区の情報交換をしながら、楽しく活動が出来たと思います。今後の課題は、各地区Pの情報紙を紙面で紹介する事、計画的に広報紙を発行する事です。より良い広報紙を発信していく為にも、私たち委員の意見にプラスαで、皆様からのご意見をもっとお寄せ頂けると嬉しいです。1年間充実した活動が出来た事を委員みんなと分かち合い、今後の活動に繋いでいきたいと思えます。 広報委員長 外間隆史



3/11に開催した広報委員会の様子

- 広報委員：外間隆史(島尻) 新垣早苗(中頭) 奥間由紀江(中頭)
知念一美(那覇)
通信委員：仲間里枝(国頭) 砂川葉子(宮古) 鬚川美穂(八重山)